

## 予習課題

[Philip Morris v. Uruguay](#), ICSID Case No. ARB/10/7, Award, 8 July 2016 ("Materials" タブの Award of the Tribunal) の paras. 308-435 を読み、紛争両当事者それぞれの主張と仲裁廷の判断とを整理しておく。講義では、「公正衡平待遇義務」違反の有無がどのように判断されるのかについて議論する。

書面の提出は不要。

## 適用条約

- スイス・ウルグアイ BIT ([UNCTAD サイト](#)からダウンロード可)
- [投資紛争解決条約](#) (ICSID 条約)

## 日本語評釈

- 鈴木五十三「投資協定仲裁判断例研究(88)」[JCA ジャーナル](#) 64 巻 4 号 (2017 年) 51 頁。

## 日本語参考文献

- 阿部克則「公正衡平待遇規定と投資保護の国際的最低基準」日本国際経済法学会 (編)『国際経済法講座 第 1 巻』(三省堂、2012 年)
- 小寺彰「公正・衡平待遇」小寺彰 (編著)『国際投資協定』(三省堂、2010 年)